

設置して安心  
住宅用火災警報器

ぼくも町を守るぞ！  
小さな消防隊員出動  
( ふれあい広場 パレア若狭 )

Contents

特集「防災の日 地震編」	・・・ 2
まちの話題	・・・ 6
町長随筆、クイズ	・・・12
3歳で～す、文芸	・・・13
情報BOX	・・・14
すまいる	・・・19
シリーズ「住人十色」	・・・20
暮らしのカレンダー	・・・22



# 9月1日は 防災の日

1923年（大正12年）9月1日、午前11時58分に関東地方を襲った関東大震災。震源は相模湾北部で、地震の強さは最大震度7、地震の規模はマグニチュード7.9でした。

発生時が昼食時間と重なり、家屋倒壊に伴って次々と出火し、東京都や神奈川県を中心に大火災に見舞われました。火災は、9月3日ようやく鎮火したものの、死者・行方不明者は10万5,385人、焼失家屋は21万2,353戸、焼失はしていないが倒壊した家屋は7万9,733戸におよんだといわれています。

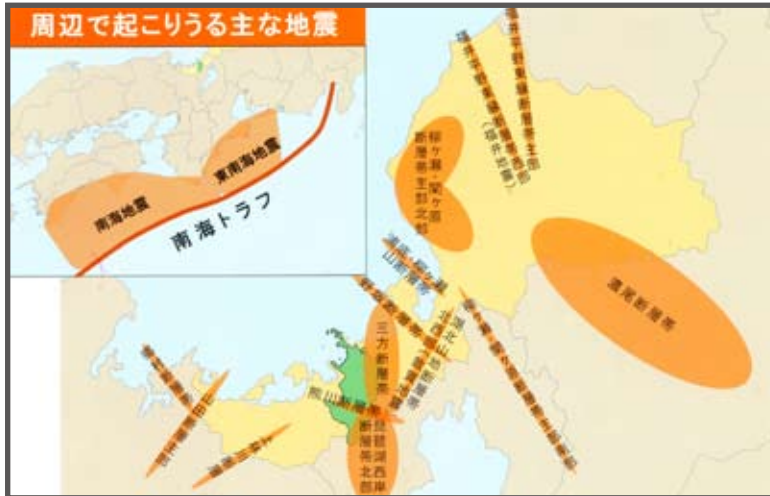
9月1日の「防災の日」は、この日に発生した関東大震災の教訓を忘れないという意味を含め、1960年に制定されたものです。

また、今年3月11日には、東北地方および関東地方の太平洋沿岸を中心に、最大震度7、マグニチュード9.0の巨大地震（東日本大震災）も発生しており、今月の特集では「防災の日」として、地震について取り上げます。

写真は、5月に宮城県東松島市の様子を撮影したものです。

## いつでも起こりうる大地震 ～周辺地震の推測～

近年、各地で洪水や地震などの自然災害が発生しており、若狭町においても同様の地震が発生する可能性もあります。



### ■震度とマグニチュード

地震そのものの規模の単位を**マグニチュード**、地面が揺れる大きさを**震度**と呼びます。

マグニチュードが大きい地震でも震源が遠い場合や深い場合は、震度が小さくなります。

マグニチュードが 1.0 増えると、地震のエネルギーは約 32 倍にもなります。



周辺で起こりうる地震	想定されるマグニチュード	今後 30 年以内の地震発生確率
琵琶湖西岸断層帯による地震	7.1	1～3%
湖北山地断層帯による地震	7.2	ほぼ 0%
三方断層帯による地震	7.2	ほぼ 0%
熊川断層帯による地震	6.6	0.3%
東南海・南海地震（同時発生）	8.5	60～70%

出典：地震調査研究推進本部の公表値（平成 23 年 1 月 1 日時点）。ただし、熊川断層帯の値については、独立行政法人防災科学技術研究所の公表値。

## 震度と想定される被害 ～震度による人や建物への影響～

震度	揺れなどの状況
4	ほとんどの人が驚く。電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。座りの悪い置物が、倒れることがある。
5弱	大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。棚にある食器類や本が落ちることがある。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。
5強	物につかまらなると歩くことが難しい。棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。固定されていない家具が倒れることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。
6弱	立っていることが困難になる。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。場合によっては倒れるものもある。
6強	は這わないと動くことができない。飛ばされることもある。固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山の崩壊が発生することがある。
7	耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。

## 地震はどうして起こるの？

日本や周辺の海域で起こる地震は、全世界で起こる地震の約 20%を占めると言われています。

地震には、海洋型地震と内陸型地震の 2 つがあります。海洋型地震とは、日本周辺には、プレートと呼ばれる 4 つの板状の硬い岩盤の層があり、大陸プレート（北アメリカプレートとユーラシアプレート）が、太平洋側にある海洋プレート（太平洋プレートとフィリピン海プレート）を、少しずつ引き込んでいき、引き込みに限界がくると、元に戻ろうという力が働いて起きる地震をいいます。

また、内陸型地震とは、岩盤にある断層が、縦や横にずれる力が働いて起きる地震をいいます。断層でも、200 万年くらい前にずれ動いた断層で、今後も活動するおそれのある断層を活断層と呼びます。

## 地震が発生したら

地震が起きた瞬間、あなたは 1 人で地震に対処しなければいけません。しかし、阪神・淡路大震災で倒壊した建物の下敷きになったり、閉じ込められた人の生還理由を消防科学総合センターが調査した結果、家族や友人、隣人に救助されたケースが 6 割を占めたことがわかりました。

### ①地震発生、まず自分で 3 分間を生き抜こう

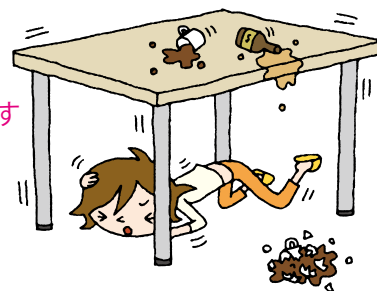
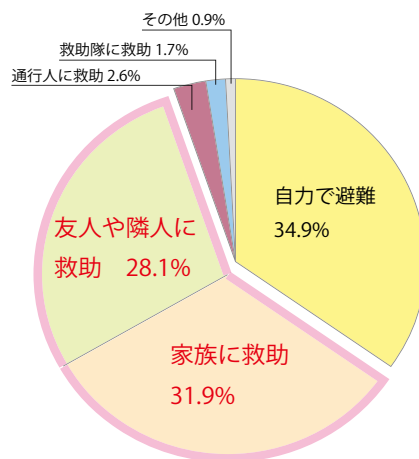
「発生した瞬間は、まず自分自身で命を守りましょう」

家の中で地震にあった時は、慌てず落ち着いて自分の身を守ることが大切です。大きな地震でも、揺れるのは 1 分程度なので、慌てて外へ飛び出したりしないでください。

- 1) 机の下に隠れるなど、まず身を守る。
- 2) ヘルメットなどで頭をカバーする。
- 3) 火を始末する（電気のブレーカーも落とす）。

※阪神・淡路大震災の 6 割が家電製品からの出火ともいわれています

- 4) 窓や戸を開けて出口を確保する。
- 5) 慌てて外へ飛び出さない。
- 6) 屋内のガラスの破片や、落下物などに注意する。



### ②地震発生から 3 時間、近所で助け合おう

「身の安全を確認したら、隣り近所の安否確認と助け合い」

地震が発生した直後は、救急車や消防車もすぐには現場へ来れないことがあります。初期の消火活動や救助活動などは、その場にいる人だけで対応しなければいけません。普段から、どこに何があるのかを確認しておきましょう（避難所マップや防災マップなどがあると役立ちます）。

初期救助活動が終わると、次は避難です。お年寄りや体の不自由な方など手助けが必要な人もいます。隣り近所が助け合って、安全な場所へ避難しましょう。

### ③地震発生から 3 日間、自分たちで町を守ろう

「我慢の 72 時間、知恵や工夫で乗り越えましょう」

避難しても、最低 3 日間は食料などの支援物資が手元に届かず、また、電気やガス、水道の供給が途絶えてしまいます。そのため、備蓄してある飲料水や食料、毛布などで耐えることが必要です。個人的に備蓄しておくことも必要ですが、日ごろから地域で準備しておくことも大切です。

また、安否確認の連絡がとれない人もいます。\*災害用伝言ダイヤルなどを利用しましょう。

※災害用伝言ダイヤル・・・災害などで電話がつかない場合、「171」をダイヤルし、音声に従って相手や自分の番号に伝言を登録・再生できます。

# 自主防災組織を作ろう

自主防災組織とは、地域住民がお互いに協力し、災害から自分たちの地域を守るために結成された組織です。いざという時には、隣り近所の協力助け合いが非常に大切です。日ごろから、近所同士のコミュニケーションを深め、お互いに協力しながら防災活動に取り組むことが重要です。



## ● 平常時の活動

### ① 知識の普及

防災対策は、まず住民一人ひとりが、防災に関心を持つことが大切です。防災講習会や防災キャンプなどを行い、いざという時の心構えを持ちましょう。

### ② 防災巡視・点検

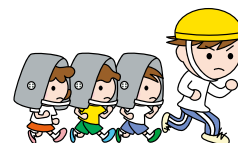
防災の基本は、自分の住む町をよく知ることです。地域内の危険箇所や問題点を洗い出し、必要に応じて対策をたて解決したり、防災マップを作成しましょう。

### ③ 防災資機材の整備

必要な防災資機材を準備し、日ごろから点検や使い方を確認しましょう。地域によって、必要な防災資機材が変わります。こういったものが何か、地域でよく話し合しましょう。

### ④ 防災訓練の実施

初期消火活動や避難誘導訓練、救出・救護訓練、そして給食・給水訓練などを実施しましょう。訓練で不備のあるときは、早急に改善しましょう。



## ● 災害時の活動

### ① 情報収集・伝達

町や消防署などの公的防災機関と連絡を取り合い、正確な情報を住民に伝達しましょう。また、地域の被害状況を取りまとめましょう。

### ② 救出・救助活動

けが人や倒壊した家屋の下敷きになった人たちを、みんなで救出・救助しましょう。ただし、危険を伴うので、二次災害に十分注意しましょう。

### ③ 初期消火活動

出火防止のための活動や、出火時の初期消火活動を実施しましょう。ただし、火事の出火防止や延焼拡大を防ぐのが目的です。消防署や消防団が到着したら、無理をせずに任せることが必要です。

### ④ 医療救護活動

災害が大きいほど、けが人が多く出ます。また医師や医薬品の不足により治療が受けられない状況になります。負傷者を応急手当し、救護所への搬送を行いましょう。

### ⑤ 避難誘導活動

住民を避難所などの安全な場所へ誘導しましょう。避難経路は災害の状況により変化するので、公的防災機関と連絡を取り合い、正確な情報に基づいて、最適な経路での誘導を心がけましょう。

### ⑥ 給食・給水活動

食料や飲料水、応急物資などを配分しましょう。必要に応じて、炊き出しなどの給食や給水活動を行いましょう。

参考資料「若狭町地震ハザードマップ」

「消防科学総合センターホームページ」より

● 問い合わせ 環境安全課 TEL 45-9126

# まちの話題

※広報紙に「あなた」の写真が写って  
いましたらご連絡ください。  
写真をさしあげます。  
(企画情報課 TEL45-9110)



▲塩漬けされた梅を水で洗う



▶天日干ししてある梅を  
1粒1粒ひっくり返す



## 汗をかいて知ろう (7/14)

三方中学校の生徒が、JA三方五湖梅の里会館で、特産福井梅の梅干し作りを体験しました。

この体験は毎年行われており、ふるさとの特産品について認識を深め、作業を通じて、働くことの大切さや楽しさを知ることが目的に行われています。

当日は、1年生65人がJAの職員から福井梅の歴史や作業をする時のポイントを教えてもらい、塩漬けにしてあった梅を水で洗い、天日干し用のハウス内へ並べていきました。

また、ハウスの中は高温で、汗だくになりながら、天日干ししてある梅を1粒1粒ひっくり返し、作業の手間を実感しました。



## 国の登録有形文化財に (7/15)

㈱鳥浜酒造(鳥浜)の店舗兼醸造所と併設する煙突が、国の有形文化財として登録するよう文部科学省の文化審議会から文部科学大臣に答申されました。

この店舗兼醸造所は、1920年に京都から移築された建物で、保存状態が良く、醸造の際に使っていた薪や石炭の煙を地中に通す「煙道」も現存しています。

また、鳥浜酒造のシンボルともいえる約10mの煙突は、赤茶色のレンガで造られており、造り酒屋の雰囲気がかもし出されています。

鳥浜酒造の小堀安彦社長は「地域に育てられた酒造会社として、工場見学の受け入れや、煙突の保存対策を検討していきたい」と抱負を語りました。

今回の答申により、9月に登録指定されると、町内の国登録有形文化財(建造物)は、「三宅区火の見やぐら」などを合わせて4件となります。



▲鳥浜酒造の店舗兼醸造所



◀シンボルとなっている  
レンガ造りの煙突

### 町内の国登録有形文化財(建造物)

指 定	種 別	名 称	所在地	指定年月日
国登録	建 造 物	三宅区火の見やぐら	三 宅	平成10年9月2日
国登録	建 造 物	三宅区火の見やぐら倉庫	三 宅	平成10年9月2日
国登録	建 造 物	鳥浜酒造店舗兼醸造所	鳥 浜	平成23年9月予定
国登録	建 造 物	鳥浜酒造煙突	鳥 浜	平成23年9月予定



◀展示物を見る  
来場者



▼学芸員の説明を聞く  
三宅小学校の親子



## 博物館で自由研究 (7/16 ~ 8/31)

若狭三方縄文博物館で、夏季企画展「縄文博物館で自由研究」が8月31日まで開催されています。

この企画展は、夏休みをテーマとして、縄文の歴史を自由に自分たちで調べてみようというものです。

また、調べるコースも、館内全体を調べるコースや、湖底の年縞や火のおこる仕組みなどの「科学」から見るコース、刃物や土器の移り変わりなどの「歴史」から見るコースと、調べ方も自由に選ぶことができます。

初日に訪れた三宅小学校の約40人の親子は、学芸員の説明を聞いた後、自分たちの興味に合わせて展示物などを見てまわりました。



## 街は劇場、住民は役者 (7/18)

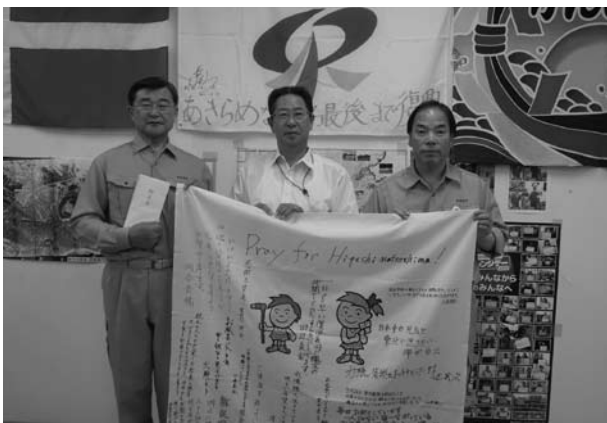
西田公民館で、まちづくり講演会が開かれました。

この日は、財団法人丸岡町文化振興事業団の<sup>おまわり</sup>大廻政成常務理事が、「街は劇場（しばいごや）」と題して講演しました。

大廻常務理事は、日本一短い手紙として有名な「一筆啓上賞」の仕掛け人で、ご自身の経験などから、「町は1つの劇場で、そこに住む人たちは役者。役割に違いはあるが、不要な役はない。それぞれが、どうすれば面白い舞台が見せるのかを考えれば、まちづくりが見えてくる」と話していました。



▲大廻常務理事の講演を聞く住民ら



▲応援メッセージの書かれた旗を掲げる関係者  
(写真右から、阿部東松島市長、  
田辺若狭町副町長、木村東松島市教育長)



## がんばっぺ東松島 (7/19)

Proud!  
Japan

東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県東松島市へ、田辺副町長が義援金を届けました。

東松島市は、若狭町と同じく縄文遺跡を保有する自治体で、全国16の自治体で構成する「縄文都市連絡協議会」の会員として、旧三方町時代から交流があります。

東松島市では、田辺副町長が、<sup>ひでお</sup>阿部秀保市長と面会し、住民の皆さんからお預かりした義援金を手渡しました。

また、若狭三方縄文博物館「DOKIDOKI会」のメンバーが作った応援メッセージの旗も義援金と一緒に届けられ、東松島市の災害対策本部に掲げられています。



◀乳しぼりの器具を取り付ける作業を体験する参加者



▶額のハートマークがかわいい牛



## 若狭の農家を体験 (7/21 ~ 24)

大阪の学習塾「類塾」が、町内の農家などに泊まり、農作業などを体験しました。

この取り組みは、学習塾に通う子どもたちが、机に向かう勉強だけではなく、若狭町の自然や人々と触れ合うことで、社会に出て必要とされる素直さや謙虚さ、そして期待に応えていく能力を育てることを目的に開催されており、今年で10回目を迎えました。

参加した6年生～中学2年生の生徒33人は、町内6軒の農家で、野菜の収穫や梅干しづくり、牛の世話などを体験しました。

今回の体験は、若狭町を紹介する広報紙としてまとめられる予定です。



## 全国へはばたけ！ (7/22、8/9)

7月22日と8月9日に、全国高等学校総合体育大会や全国中学校体育大会などの全国大会へ出場する選手激励会が中央公民館で行われました。

激励会では、森下町長が「3年生は最後の大会となるので悔いの残らない戦いをして欲しい。町民みんなが応援している」と激励し、激励金と勝ち星を祈念した福井梅の白干し梅を選手たちに手渡しました。

7月22日の激励会では、東北地方で開催される大会に出場する美方高校剣道部の池田奈央さん(三方)が、「今回の地震で被災者した人たちに、元気を与えられるような戦いをしたい」と力強い抱負が語られました。



▲激励金と白干し梅を受け取る選手 (8/9)



◀始球式で投球する森下町長



▲フラダンスを踊るワカサーイナのメンバー



## BCL公式戦「若狭町の日」(7/24)

プロ野球独立リーグ(BCL)の福井ミラクルエレファント対群馬ダイヤモンドペガサスの公式戦が、美浜町民広場野球場で開催されました。

この日は、「若狭町の日」として、町の観光PRや特産品の販売などが行われました。

試合前のセレモニーでは、美方高校の合唱部が国歌斉唱し、その後、森下町長が始球式を務めました。

残念ながら、試合は福井ミラクルエレファントが負けましたが、5回終了後に行われた「ワカサーイナ」によるフラダンス披露や、特産品抽選会など、来場者は野球以外にも楽しんだ様子でした。





▲心臓マッサージを体験する参加者



▶救急車の体験乗車



## もしもの時のために (7/29)

パレア若狭で、子どもの救急法講習が行われました。

若狭消防署上中分署から救急救命士が講師として訪れ、講習には22組の親子が参加しました。

この取り組みは、子育て支援センターが、お子さんが万一の時に、一番身近な親に正しい救急法を知ってもらうことを目的に行われたものです。

参加した親からは、「熱けいれんは大丈夫なの？」と質問されると、救急救命士は「ちゃんとした処置をすれば大丈夫。もし心配な時は、遠慮なく救急車を呼んでほしい」と話していました。

その後、救急車や消防車といった緊急車両に体験乗車しました。



## 思い出は一生 (7/30～8/1)

友好都市の大阪府吹田市と若狭町の子ども会リーダー交歓会が若狭町で行われました。

2日目には、世久見漁港から漁船に乗り、いけすにいる魚のエサやり体験をしたり、海水浴などを楽しみました。

最終日には、中央公民館でお別れパーティーが行われ、一人ひとりが3日間の思い出を楽しそうに話し、みんなとの別れを惜しみました。

リーダー役として参加した若狭町ジュニアリーダーズクラブ会長の宮内望さん(三方)は、「最初は、馴染めない子もいたが、グループごとの出し物やゲームで打ち解けて、みんなで楽しむことができた」と交歓会を振り返りました。



◀漁船に乗り、魚のエサやり体験を楽しむ参加者

▶お別れパーティーでそれぞれの思い出を話す参加者



## 一流講師による指導 (8/2～3)

スポーツクラブわかさ主催の子ども水泳教室がB&G海洋センターで開催され、国際ジュニア大会の日本代表ヘッドコーチを勤めた堂下雅晴さん(福井市)が、特別講師として子どもたちを指導しました。

堂下さんは、「泳ぐコツは、①頭を立てない、②身体を傾けて泳ぐ、③しっかりと後ろへ水を押す」と子どもたちに分かりやすく指導しました。

参加した、みそみ小学校4年生の旭彩衣さん(岩屋)は「習ったことをしっかりと、ビート板無しで25m泳ぎたい」と話していました。



▲一人ひとりに声をかけ指導する堂下さん(写真右)



## 夜空を見上げてごらん (8/4)



◀望遠鏡をのぞく参加者



▲月を観察する親子

三方図書館主催の星を見る会が、中央公民館で行われ、約20人が参加しました。

講師は、嶺南教育事務所の福田英則さん（館川）で、平成5年から毎年この会が続けられています。

今回は、月と土星を望遠鏡で観察しました。その後、今年の8月6日が旧暦の七夕にあたることから、「この星が“ひこぼし”と“おりひめ”で、ここに“天の川”が流れている」など、夏の星について福田さんから説明を受けました。

当日は、雲一つ無い夜空で、参加者は「人工衛星も見れた」と喜んでいました。

皆さんも夜空を見上げてみませんか？



## 夏のパワースポット (8/6)

若狭瓜割名水公園で、若狭瓜割名水まつりが開催されました。

今回からは、三宅地区が主体となってまつりを企画し、「名水ミストシャワー」や「名水シャボン玉」など、名水を活かした企画で来場者を癒しました。

まつりの名物となっている「名水流しそうめん」や「名水野点茶会」には、多くの方が列をつくり、水の冷たさを楽しみました。

また、昼間のステージでは、地元の人々が中心となった太鼓や出し物などがあり、夜は、演歌歌手の山本智子さんの歌謡ショーや花火などで賑わいました。

瓜割の滝の付近は、パワースポットと呼ばれるだけあり、周りよりひと際涼しく、訪れた人は夏の暑さから癒されていました。



▲地元の女性グループ「～IKB7～（井ノ口かわいいベイビーズ）」と一緒にステージで踊る来場者ら



▲名物の名水流しそうめんは冷たくて美味しいよ



▲名水野点茶会では、名水で点てた美味しいお茶とお菓子がいただけました



▲ステージを楽しむ来場者



▲彫刻刀を使ってスプーンの内側を彫る



## マイスプーンを作ろう (8/7)

パレア若狭の創作スタジオにおいて、パレ若塾「親子木工作品づくり体験教室」が開催されました。

パレ若塾は、文化活動や余暇活動につながる体験教室で、さまざまな体験教室が開かれています。

今回、おおい町にある「木工舎じねん」の伊吹敏夫さんを講師として、親子で木工のスプーンを作りました。

参加した親子は、最初は慣れない手つきで彫刻刀やナイフを使っていましたが、スプーンの形に仕上がると、世界に1つしかない、自分だけのオリジナルスプーンに満足した様子でした。



## 熱闘！健闘！ベスト4！ (8/8)

第42回日本少年野球選手権大会が、8月2日～5日に大阪の舞洲球場などで行われ、中学生の部の福井県代表として出場した美方<sup>まいしま</sup>ボーイズが、初出場でベスト4の成績をおさめました。

大会は、全国から43チームが出場し、トーナメント戦で行われ、4日間で計5試合を戦いました。

この日、今井嘉明監督（佐古）と選手8人が入賞報告に訪れ、森下町長から「大会中は、結果を知るたびに、心の中から拍手を送っていた。次の世代へも繋げて欲しい」と、選手たちの健闘をたたえました。

3年生で副キャプテンを務めている小畑<sup>ひろき</sup>大樹さん（上瀬）は、「1球1球に力を込め、どんな打球にいくついてもいき、チームが一丸となれた」と、熱戦を振り返りました。



◀7月の激励会で受け取った梅干しがパワーの源 (7/22)

▶報告会に訪れた美方ボーイズのメンバー



◀こわい話を聞いてからスタートします

▶うす暗い館内を歩く参加者



## 真夏の夜の出来事 (8/12)

夜の博物館を楽しんでもらおうと、ナイトミュージアム“親子できもだめし”が若狭三方縄文博物館で行われました。

この企画は、多くの人に博物館に親しんでもらうために昨年から行われているもので、今回は約70人の親子らが参加しました。

参加者らは、はじめに館内のシアタールームで職員からこわい話を聞き、その後1組ずつうす暗い通路へと案内されました。

館内では、職員らが仕掛けた人形や音などに、参加者は肝を冷やしていましたが、普段とは違う博物館を楽しんでいました。

きずな

# 絆

～対話と実行～

若狭町長 森下 裕



## 「縄文が取り持つ絆」

東日本大震災を受けて、5月23日から8月1日まで、災害復旧に町の職員28人を宮城県東松島市へ派遣しました。

派遣先では主に罹災証明の発行や仮設住宅の入居手続きの補助業務を、他県からの派遣職員と共にお手伝いさせていただきました。

7月19日には田辺副町長が東松島市を訪問し、住民の皆さんからお寄せいただいた義援金の一部を、東松島市長へお届けさせていただきました。

そもそも東松島市と若狭町は、縄文時代の遺跡を保有する全国16の市町村で構成される「縄文都市連絡協議会」の会員として、旧三方町時代からお付き合いがありました。

縄文の魅力・深さ・歴史的

意義を全国へPRするとともに、縄文の心や文化観を共有し、まちづくりに活用するための方策を探ることを目的とするもので、毎年、もちまわりで全国大会（縄文シティサミット）が開催されています。

平成15年に若狭町（旧三方町）で開催された時には、東松島市からもたくさんの方が来町されました。また、3年前に東松島市で開催された時には、私も参加させていただき、若狭町の取り組みを紹介させていただきました。

このようなご縁と関係を今後も大切にしたいと思い、今回特に被害が甚大であった東松島市へ職員を派遣しました。

縄文人はお互いに助け合い、協力しながら狩や漁をし、現

代社会にも負けないくらい豊かな生活を営んでいました。

私がまちづくりの基本としてかかげる「自助、共助の精神」は、縄文人がすでに実践していたものであり、長い時間を越えて深く通じるものを感じ、私たちのご先祖様ともいえる縄文人が繋いでくれたこの絆を、今後も絶やすことなく、日本中が結ばれていくことを願ってやみません。

9月18日の第2回若狭町まつりには、東松島市の小学生50人を招待し、若狭町の子どもたちとの交流を楽しんでもらいたいと思っています。

東日本大震災の災害復興を祈念するとともに、絆や友好をより深めていただくまつりとなるよう願っています。

## 広報クイズ

しりとり  
うずまき  
クイズ



携帯でアクセス  
メールでも応募してネ

### ■応募方法■

キーワードを解いて、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。6つある青のマスの中の文字をアルファベット順に並びかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想や意見、住所、氏名を書いて、「〒919-1393 若狭町企画情報課」（住所は省略可）まで送ってください。電子メールでも受け付けます（kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp）。正解者の中から抽選で5人に図書カードが当たります。当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

締切 9月15日（木）必着。

### ◇キーワード◇

- ①女子サッカーW杯で優勝した日本代表チームの愛称は、「〇〇〇〇ジャパン」
- ②宮崎駿さんが企画・脚本。監督は宮崎吾朗さん。現在上映中のスタジオジブリの作品名は、「〇〇〇〇〇〇から」
- ③リマン海流や親潮（千島海流）など赤道方面へ流れる海流のこと。
- ④読めるかな？「内外海」。ヒントは、小浜市の北東部にある半島。
- ⑤若狭町には約100軒あります。夏は海水浴、冬はフグ・カニの宿泊客で賑わいます。
- ⑥素人の反対語で、専門家のこと。

- ⑦世界三大珍味です。キャビアとフォアグラ、もう1つは？
- ⑧眠らず休まずに物事にあたる様子を四字熟語で何と言う。
- ⑨人のうしろから指さして非難することを、「〇〇〇〇を指す」と言います。

### 【ヒント】

今年は9月12日です。きれいに見れると良いですね。

《答え》 〇〇〇〇〇〇の名月

①			②		
⑥		F		⑦	
	③C	D		B	
				⑧	③
⑤		A	④	E	

# HAPPY BIRTHDAY

# 3歳です

このコーナーでは、9月に3歳を迎える町内にお住まいの男の子・女の子に登場していただいています。ご応募いただいた方のみ掲載しています。  
今回は平成20年9月生まれの3歳になるお子さまです。



河原 優志くん

9月18日生まれ(向笠)

親: 康徹・奈津さん

いつも遊んでくれる兄ちゃん、  
姉ちゃんが大好きだよ。



絆・クイズ  
3歳・ミニクイズ

今回は平成20年10月生まれのお子さまが対象です。  
写真と25字以内のコメント、生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添えて企画情報課または上中サービス室へ提出してください(メールでの送付も可)。

9月5日(月)必着です。

●問い合わせ 企画情報課 TEL 45-9110  
電子メール  
kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp  
(受信確認のため、必ずお電話ください)

# 文芸ひろば

**冠句** 若狭町冠句の会  
和気相合車座程良く酒まわる  
咲き誇る精一杯の人生史  
木螺 (三生野)  
連花 (田名)

**川柳** 川柳湖畔  
切れ味をためしてみたい滝の水  
切れ味がよくても切れぬ夫婦綱  
清水 博江(鳥浜)  
岡本 通子(日笠)  
ほっと川柳  
なでしこの足が踊った世界一  
前田 初美(三宅)  
夏風にトマト胡瓜踊る畑  
田中 文子(堤)

**短歌** 上中短歌会  
病む妻を傍まで呼びて聞きながら  
食事療養の主菜を造る  
鹿野 公夫(仮屋)  
男の兎と今日の駄賃決めつつ  
吉田恵美子(脇袋)  
**かをり歌会**  
空梅雨で暑さきびしきこの夏の  
電力不足をいかにしのぐや  
今井きみ子(南前川)  
細き道辿りて登る谷川の  
冷気漂ふ瓜割りの滝

**俳句** 若狭膳俳句会  
土用波浮き沈みする双子島  
風鈴も鳴らず風なき座敷かな  
古川 泰石(せせらぎ)  
橋本 鷺光(安賀里)  
五湖俳句会  
凌霄花空に支柱のあるごとく  
宇野みよ子(三方)  
夏の雲映して五湖の大鏡  
大崎 昌子(相田)